柏木農業高等学校　全学科　本校は「全国からの生徒募集」導入校です。

求める生徒像

企業や地域等と連携した農業教育を通して、農業のグローバル化に対応できる知識・技能を身に付けるとともに、地域資源の活用や地域課題をテーマとした課題研究により、地域に貢献する態度を養い、豊かな心を持った、農業や地域産業の健全で持続的な発展を担う人財を育成することを目指しています。

そこで、本校入学の強い意志を持ち、下記の要件を満たす生徒を求めています。

（生物生産科）命と植物を大切に育み、明るく元気で将来に夢を持ち、進路目標にむけて継続的に努力し、将来地域社会の発展に貢献できる生徒。

（環境工学科）農業機械や自然環境に関心を持ち、積極的に実習や学習に取り組み、将来技術者として地域社会の発展に貢献できる生徒。

（食品科学科）食品関連分野に強い関心を持ち、自己研鑽に熱意を持って取り組み、将来食品関連産業の技術者として地域社会の発展に貢献できる生徒。

一般選抜

上に掲げた各学科の要件及び次の１、２を全て満たす生徒を求めています。

１　本校及び志望する学科への志望動機・理由が明確で、希望する進路目標の達成に向けて継続的に努力を重ね、自己の成長のために向上心を持って取り組むことができる。

２　基本的生活習慣及び規範意識が身に付いており、他者理解を深めながら互いを認め、高め合うことができる。

特色化選抜

次の１の要件を満たし、２あるいは３の要件に該当する生徒を求めています。

１　本校及び志望する学科の専門的な学習や実習に対する興味・関心が高く、積極的に取り組むことができる。

２　部活動等において優れた能力・実績があり、入学後も継続して活動する意欲がある。

３　特別活動やボランティア活動等において実績があり、入学後も積極的に活動する意欲がある。

入学者選抜（選抜方法等）

選抜方法【選抜順序〈①一般選抜　②特色化選抜〉】	面接及びその他の選抜資料等
一般選抜（募集人員の60%） 学力検査の得点（500点満点）の順位、調査書の評定の総計（135点満点）の順位を基に下記のように群に分け、Ⅰ群、Ⅱ群、Ⅲ群の順に選抜する。 選抜にあたっては、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し選抜する。 ・Ⅰ群…学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・Ⅱ群…学力検査又は調査書のいずれかの順位が一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・Ⅲ群…学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の100%以内にないもの。	１　面接 (1)　面接方法 個人面接 (2)　面接委員の構成 １組２名 (3)　所要時間 １人５分程度 (4)　面接内容 ア　志望の動機と理由 イ　中学校での活動状況と高校生活への抱負 ウ　将来の希望 エ　学習活動への意欲 (5)　評価の観点 ア　関心・意欲 イ　協調性 ウ　服装・態度　等
特色化選抜（募集人員の40%） １　各選抜資料の配点（合計680点） (1)　学力検査を500点とする。 (2)　調査書を180点とする。 ア　学習の記録における教科の評定を135点とする。 イ　部活動等、学級活動、生徒会活動、学校行事等の評価を最大45点とする。(部活動等については、活動状況や役割等を総合的に評価する。) (3)　面接はA、B、C、D、E判定とする。 ２　上記１(1)(2)を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、本校の求める生徒像に照らして総合的に判断して選抜する。	

再募集（選抜方法等）

選　抜　方　法	面接及びその他の選抜資料等
１　各選抜資料の配点（合計430点） (1)　学力検査（100点満点）を200点とする。 (2)　調査書を180点とする。 ア　学習の記録における教科の評定を135点とする。 イ　部活動等、学級活動、生徒会活動、学校行事等の評価を最大45点とする。(部活動等については、活動状況や役割等を総合的に評価する。) (3)　作文を50点とする。 (4)　面接はA、B、C、D、E判定とする。 ２　上記１(1)(2)(3)を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、本校の求める生徒像に照らして総合的に判断して選抜する。	１　面接 (1)　面接方法　個人面接 (2)　面接委員の構成　１組２名 (3)　所要時間　１人８分程度 (4)　面接内容　入学者選抜と同様 (5)　評価の観点 入学者選抜と同様 ２　作文 (1)　時間　50分 (2)　字数　600字～800字 (3)　内容 本校及び志望する学科を志望した理由、中学・高校生活、将来の展望等 (4)　評価の観点 主題、構成、表現、表記等